

リニア中央新幹線で 交通の利便性が アップ!!

(2027年開業予定)



※各駅間の所要時間については、「長野県リニア活用基本構想(平成26年3月 長野県)」による推計

こんなに変わる上伊那の暮らし



長野県駅周辺の交通整備

リニア中央新幹線の長野県駅は、飯田市上郷飯沼付近に設置されます。長野県駅の建設場所は、西端部にJR飯田線が位置しています。中央自動車道座光寺パーキングエリアには、スマートインターチェンジ(SIC)を整備し、座光寺SICと長野県駅を結ぶ座光寺上郷道路が整備されます。



上伊那から長野県駅へ

上伊那と長野県駅を結ぶアクセスが整備され時間も短縮

- 中央自動車道 座光寺上郷道路⇔中央自動車道
- 国道153号 伊南バイパス、伊駒アルプスロード
- 広域農道
- JR飯田線 乗り換え新駅の設置(検討中)

辰野から名古屋へ

リニア利用	伊北IC	中央自動車道	長野県駅	名古屋	約90分
高速バス利用	伊北IC	中央自動車道		名古屋	約130分

伊那市から東京へ

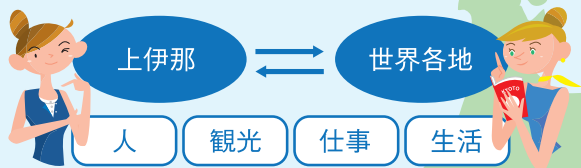
リニア利用	小黒川SIC	中央自動車道	長野県駅	東京	約90分
高速バス利用	伊那IC	中央自動車道		東京	約190分

リニア中央新幹線建設促進上伊那地区期成同盟会

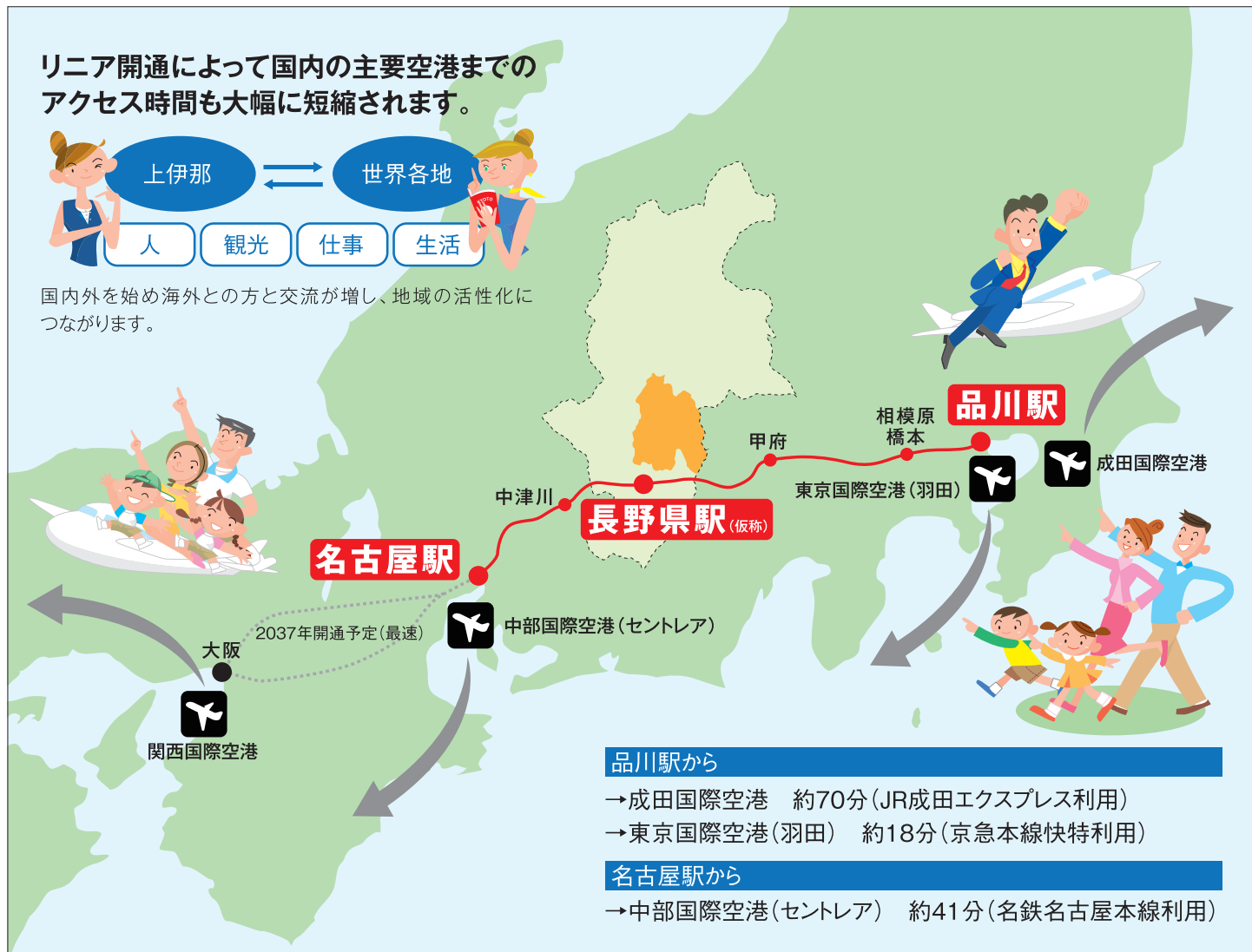
〒396-0025長野県伊那市荒井3500番地1いっせ3F(上伊那広域連合内) TEL.0265-78-2500 FAX.0265-73-5867
E-mail:info@kamiina-union.jp ホームページ <http://www.kamiina-union.jp>

世界へつながる空港へも良好アクセス

リニア開通によって国内の主要空港までのアクセス時間も大幅に短縮されます。



国内外を始め海外との方と交流が増し、地域の活性化につながります。



移動時間の短縮で 変化するライフスタイル

リニア中央新幹線の開通により、長野県駅から東京までおよそ45分、名古屋までおよそ27分で結ばれ、従来と比べても大幅に時間短縮となることから、三大都市圏のうち首都圏、中京圏の二大都市圏からの通勤が可能となり、上伊那に住んで都市圏で働くというライフスタイルが可能になります。



守るべきもの、 備えるもの

上伊那地域には、「山」「里」「まち」などにおける多様な暮らしがあり、伝統・文化や豊かな自然環境が残っています。私たちが求める「心の風景」や失いかけている「ふるさと」が今もなお存在する上伊那地域の良さを守り、伝えていくことが大切です。また、リニア中央新幹線の開通により想定されるストロー現象などマイナス面の効果に備え、地場産業や農業など地域の競争力を高めておく必要があります。



グローバル化(国際性) ～インバウンド観光の推進～

リニア中央新幹線の開通により大都市圏への時間距離が短縮され、中部国際空港や羽田空港、成田空港までのアクセスが格段に向上します。これからは上伊那の自然遺産を活かし、インバウンド事業に力を入れ、3,000メートル級の山脈が東西を走る両アルプスや史跡高遠城址公園の桜などをフル活用し、世界に向けて上伊那(伊那谷)をPRすることにより国際化を進めることができます。また、海外からの観光客の多くが訪れる東京など関東圏と大阪、京都など関西圏を結ぶ観光ルートや外国人のニーズに合った観光を発信していきます。



経済活動の拡大

リニア中央新幹線開通により、都市圏のみならず海外への窓口となる空港へのアクセスも格段に向上することから、本地域の企業にとっては取引拡大の大きなチャンスともなります。企業にとって積極的な営業、宣伝活動などを行うことにより、従来取引のなかった国内の地域のみならず、海外への取引等新たな展開を図ることが可能となり、経済活動が拡大することが期待されます。

